施設名	青島青少年自然の家
指定管理者	学校法人宮崎総合学院
指定期間	平成31年4月1日から令和7年3月31日
県所管部課	福祉保健部こども政策局こども家庭課

1 施設利用状況

指標	R6	R5	R4	増減理由等
利用団体数(件)	630	551	496	新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴い、施設利用中
延利用者数(人)	53,365	48,085	· ·	止もなく、利用団体数及び利用者数が回復傾向となったが、コ
				ロナ禍以前の水準には戻っていない状況である。

コメ 施設の老朽化に対しては、計画的な修繕を行い、安全性や信頼性をより一層高めるとともに、アスレチック施設やマリンス プト ポーツなど施設の特色を活用した魅力ある主催事業の実施、施設職員の資質向上などを通じ、利用者数の確保を図る。

2 施設収支状況

(単位:千円)

- 10 P 1 P 1 P 1 P 1 P 1							
収 入	R6	R5	R4	支 出	R6	R5	R4
指定管理料	128,450	133,000	126,400	人件費	62,298	70,037	70,028
利用料金収入	1,918	1,699	1,079	光熱水費	13,087	11,879	11,594
その他収入	3,058	3,399	3,243	外注費	33,519	29,288	24,722
				その他	24,500	26,838	24,316
合 計(①)	133,426	138,097	130,722	合 計(②)	133,404	138,042	130,660
収支差額(①-②)	22	55	62				

| カス | 効果的・効率的な事業運営により、良好な決算となった。

3 管理運営状況

※下線部分は、令和6年度に新たに取り組んだ内容

~ _	<u> </u>	<u> </u>	1770	が、「 4が目かり165~ 15 1日 5 「 大 1 - 4が 1 - 4 1 - 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
事項			į	実施内容
維持管理業務		清	掃	日常清掃、特別清掃(年4回床洗浄・ワックス、年2回ガラス清掃等)
	維	保守・	点検	給湯設備維持管理(毎日)、消防設備点検(年2回)、衛生害虫駆除(年2回)、水質検査等
	持	警言	備	夜間警備(毎日)
	官田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	修	繕	キャンプファイヤー場修繕、レストラン照明LED化、カヌー修繕、他多数
	理 [備品等	管理	備品点検・備品修繕(随時)
	務	安全対	対策	危機管理マニュアル整備、食物アレルギー対応マニュアル整備、安全点検(随時)、インフルエンザ等感染 症対策
		その	他	
企画運営業務	企	サービス 体制		年中無休化、利用者アンケートの実施(毎月)、青島青少年自然の家運営協議会の開催
	画運	イベン ソフト面		主催事業の内容の充実、ホームページの充実
	立業 務	施設設 ハード面		AED設置
		その	他	
	管	理運営体	本制	職員研修の充実
	インア	適正な遺	運営が行	うわれており、運営面の実地調査結果でも、特に指摘する事項はない。

4 利用者滿足度状況(利用者滿足度調査、苦情·要望対応)

調査等方法 利用団体に対するアンケート調査及び利用	利用団体に対するアンケート調査及び利用団体からのヒアリング実施					
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等					
研修内容、職員の対応及び食事については好評を得ている。	職員の質的向上のための研修の一層の充実を図る。					

5 総合評価

評価コメント	コロナ禍で利用団体数及び利用者数とも大幅に減少していたが、令和5年度からは、回復傾向となっている。 利用者アンケートでは、研修内容や職員の対応の良さを評価した内容が多く、社会教育施設としての役割を十分果たしていると考えられる。また、施設管理も適切に行われており評価できる。
今後の課題と対応	施設が老朽化しているため、定期的な点検の実施を行うとともに、計画的な施設修繕を図っていく必要がある。